

また、北海道で初めて男女平等参画都市宣言を行った本市で、日本女性会議2017とまこまい大会が開催されます。「市民・団体の力+企業」の力+行政の力+オールとまこまい」を合言葉に、男女平等参画について考える大会を目指し開催準備を進めております。男女問わず、共に活躍できる社会の実現に向けて邁進いたします。

他にも、第23回オリンピック冬季競技大会(2018/平昌)女子アイスホッケー最終予選が行われます。苦小牧ゆかりの選手が多く在籍するスマイルジャパンの健闘を願っております。

さらに、とまチョップがホストとなり、全国のご当地キャラを集めてスポーツやステージイベントなどを行う「ご当地キャラふれんどフェスティバルinとまこまい」が開催されますので、この機会に本市の魅力を全国へ発信したいと考えています。

「ふくし大作戦!!2017」をはじめとした事業やイベントなどの成功には、一人でも多くの市民の皆さまの参加が不可欠でございます。本市の行うさまざまな事業を、昨年スタートした「とまチョップポイント事業」と連動させることで誘引力を高めて、地域経済の好循環につなげていきたいと考えております。

財政運営については、生産年齢人口減に伴う市税収入の減少、高齢化の加速に伴う社会保障費の増大、さらには大型施設更新の投資に備え、財政基盤を強化する必要があります。前例にとらわれず新たな財源を模索し、最小の費用で効果的な事業展開ができるよう取り組みます。

将来に向けて既出の事業を含めた多様な取り組みを進めるとともに、20年先を見据えたまちづくりを全力で推進してまいります。結びに、市民の皆さまのご健勝とご多幸を祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。



苦小牧市長
いわくら ひろふみ
岩倉 博文



表紙から

ぺったん!ぺったん!

おもちつき



12月1日(日)

しみず保育園で毎年恒例のもちつきが行われました。「よいしょーよいしょー」の元気な掛け声に後押しされ、先生たちは力いっぱい杵を振り、だんだんおもちらしくなってきたら次は子どもたちの出番!小さな杵で楽しそうにおもちをついていました。

広報とまこまいは、誰もが
見やすいように、ユニバー
サルデザインフォントを
使用して作成しています。
また、植物油インキ、古紙
100%再生紙を使用し、環
境に配慮しています。

